P-05C

DIGA/DLNA機器連携 ご利用の手引き

DIGA/DLNA機器連携でできること 1
DIGA機器で録画した番組をP-05Cで再生する 1
外部機器内の静止画をP-05Cにダウンロードする 4
P-05C内の静止画を外部機器で表示する 6
P-05C内の静止画を外部機器にアップロードする 8

＜取扱説明書(詳細版)抜粋＞

クライアントモード 10
　接続先の登録 11
　接続先一覧の表示 12
　クライアントモードのON／OFF 13
　詳細設定 13
DIGA/DLNA機器連携 14
　動画再生 14
　静止画ダウンロード 16
　静止画表示 16
　静止画アップロード 17
　設定 17

●Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
●AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。
●DLNA®は、Digital Living Network Allianceの商標、サービスマーク、または認証マークです。
●Bluetooth®とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、株式会社NTTドコモはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
●万一、この機能を使用して損害が発生した場合や、情報内容が消失してしまった場合、当社としてはその責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。

2011年7月　第1版
パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

DIGA/DLNA機器連携でできること

Wi-Fi機能を利用することにより、P-05CとDLNA対応外部機器をケーブルなどでつなぐことなく、以下の機能を利用できます。

●本機能を利用するにはmicroSDカードが必要です。

■外部機器の番組参照

DIGA機器などの外部機器に録画されている番組をP-05Cで再生できます。

■外部機器の写真取得

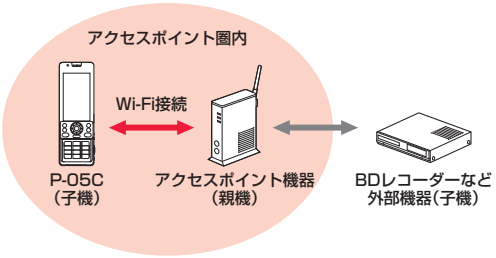
パソコンやBDレコーダーなどの外部機器に保存している静止画をP-05Cにダウンロードできます。

■外部機器へ写真表示

P-05Cに保存している静止画をテレビなどの外部機器に表示できます。

■外部機器へ写真転送

P-05Cに保存している静止画をパソコンやBDレコーダーなどの外部機器にアップロードできます。



DIGA機器で録画した番組をP-05Cで再生する

DIGA機器で録画した番組をP-05Cで再生します。

1 DIGA機器のDLNA機能を有効にする

設定方法はDIGA機器の取扱説明書をご覧ください。

例：DIGA［DMR-BZT900］の場合

1. ［DMR-BZT900］のリモコンの「スタート」ボタンを押す
2. 「その他機能」→「初期設定」→「ネットワーク通信設定」
   →「お部屋ジャンプリンク（DLNA）／スカパー／HD録画設定」→「お部屋ジャンプリンク機能」を選択する
3. P-05Cをアクセス許可に設定する
   詳しくは、［DMR-BZT900］の取扱説明書（準備編）をご覧ください。

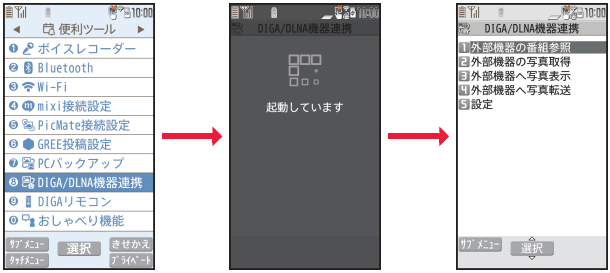
2 P-05CとDIGA機器を同じアクセスポイントに接続する

●セキュリティ設定を利用して接続してください。

●P-05Cの接続方法については、P.10「クライアントモード」をご覧ください。

●DIGA機器の接続方法については、DIGA機器の取扱説明書をご覧ください。

3 P-05Cの(MENU)を押して「便利ツール」→「DIGA/DLNA機器連携」を選択する



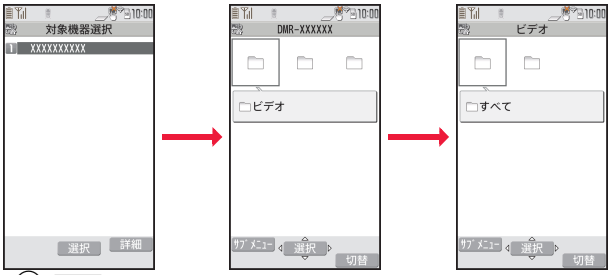
- 「microSDが挿入されていません」と表示されてDLNA機能が起動できない場合は、microSDカードを挿入して再度操作してください。
- 「Wi-Fiが無効、もしくは圏外です　有効設定にした上で圏内環境にて起動してください」と表示されてDLNA機能が起動できない場合は、手順2に戻りアクセスポイントとの接続を確認してください。

4 「外部機器の番組参照」を選択する

手順2で接続したDIGA機器が表示されます。

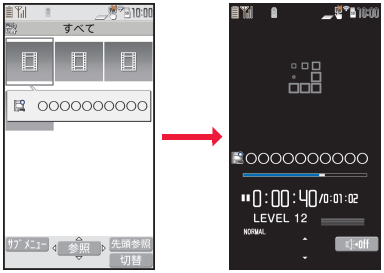
- DIGA機器が表示されない場合は手順1や手順2に戻り、設定および接続を確認してください。また、DIGA機器が本機能に対応しているかどうか確認してください。

5 DIGA機器を選択して「ビデオ」→「すべて」または「持ち出し番組」を選択する



- (iR)(切替)を押すごとに、サムネイル表示とリスト表示が切り替わります。
- 「すべて」を選択してもVR方式で録画した番組は表示されません。DIGA機器で持ち出し番組を作成してください。詳しくは、DIGA機器の取扱説明書(操作編)をご覧ください。
- 「持ち出し番組」を選択した場合は、DIGA機器で録画した番組のうち、ネットワーク経由での持ち出し番組を作成した番組のみ表示されます。

6 番組を選択する



●現在、番組の一覧画面にサムネイル画像は表示されません。
●再生できない場合は、以下のことを確認してください。
・手順2に戻りアクセスポイントとの接続を確認してください。セキュリティ設定を利用して接続する必要があります。
・DIGA機器の状態を確認してください。DIGA機器の状態によっては再生できない場合があります。
・他の機器でDIGA機器の番組を再生していないか確認してください。他の機器と同時に再生することはできません。
・ご使用のアクセスポイント機器(親機)によっては、再生に失敗することがあります。その場合は手順6の操作を繰り返してください。

お知らせ

●DIGA機器のモデルによっては、上記の動作にならない場合があります。

外部機器内の静止画をP-05Cにダウンロードする

外部機器に保存されている静止画をP-05CのmicroSDカードにダウンロードします。

1 外部機器のDLNA機能を有効にする

設定方法は外部機器の取扱説明書をご覧ください。

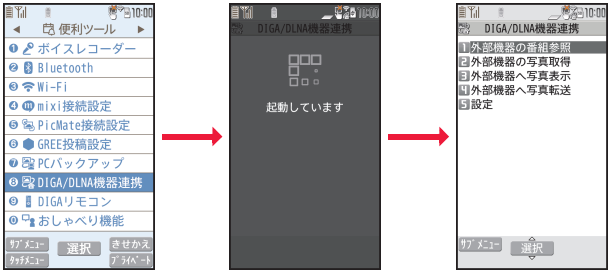
●DIGA機器の場合は、P.1「DIGA機器で録画した番組をP-05Cで再生する」手順1をご覧ください。

2 P-05Cと外部機器を同じアクセスポイントに接続する

●P-05Cの接続方法については、P.10「クライアントモード」をご覧ください。

●外部機器の接続方法については、外部機器の取扱説明書をご覧ください。

3 P-05Cの(MENU)を押して「便利ツール」→「DIGA/DLNA機器連携」を選択する



●「microSDが挿入されていません」と表示されてDLNA機能が起動できない場合は、microSDカードを挿入して再度操作してください。

●「Wi-Fiが無効、もしくは圏外です　有効設定にした上で圏内環境にて起動してください」と表示されてDLNA機能が起動できない場合は、手順2に戻りアクセスポイントとの接続を確認してください。

4 「外部機器の写真取得」を選択する

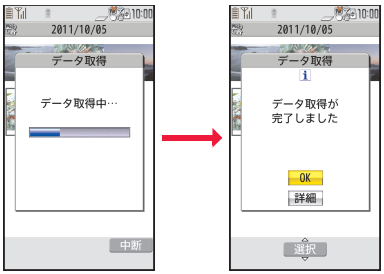
手順2で接続した外部機器が表示されます。

●外部機器が表示されない場合は手順1や手順2に戻り、設定および接続を確認してください。また、外部機器が本機能に対応しているかどうか確認してください。

5 外部機器を選択してダウンロードしたい静止画をチェックする

●外部機器によってはフォルダを選択する必要があります。
●(IR)(切替)を押すごとに、サムネイル表示とリスト表示が切り替わります。
●JPEG形式の静止画のみ表示されます。ダウンロードしたい静止画が表示されない場合は、静止画のファイル形式を確認してください。

6 (TV)(完了)を押す



しばらく待つとダウンロードが完了します。
カメラで撮影した静止画は「ピクチャ」フォルダ(「DCIM」フォルダ)に保存されます。
パソコンなどで編集した静止画は「イメージボックス」フォルダ(「STILL」フォルダ)に保存されます。
●ダウンロードした静止画によっては、上記の保存先にならない場合があります。

P-05C内の静止画を外部機器で表示する

P-05CのmicroSDカード内にある静止画を外部機器で表示します。

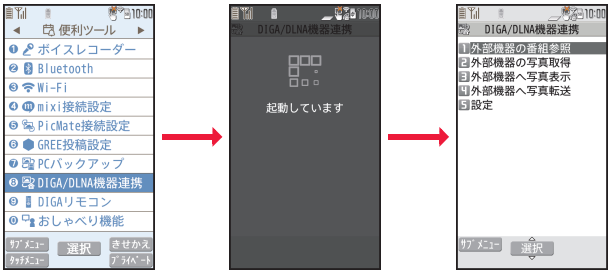
1 外部機器のDLNA機能を有効にする

設定方法は外部機器の取扱説明書をご覧ください。

2 P-05Cと外部機器を同じアクセスポイントに接続する

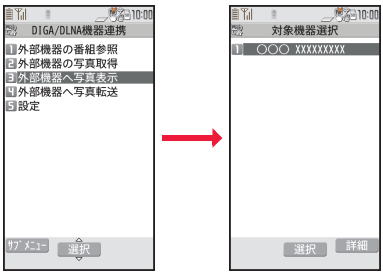
- P-05Cの接続方法については、P.10「クライアントモード」をご覧ください。
- 外部機器の接続方法については、外部機器の取扱説明書をご覧ください。

3 P-05Cの(MENU)を押して「便利ツール」→「DIGA/DLNA機器連携」を選択する



- 「microSDが挿入されていません」と表示されてDLNA機能が起動できない場合は、microSDカードを挿入して再度操作してください。
- 「Wi-Fiが無効、もしくは圏外です　有効設定にした上で圏内環境にて起動してください」と表示されてDLNA機能が起動できない場合は、手順2に戻りアクセスポイントとの接続を確認してください。

4 「外部機器へ写真表示」を選択する



手順2で接続した外部機器が表示されます。

- 外部機器が表示されない場合は手順1や手順2に戻り、設定および接続を確認してください。また、外部機器が本機能に対応しているかどうか確認してください。

5 外部機器を選択して「ピクチャ」→「フォルダ」または「日付」または「全てのピクチャ」を選択する

- (切替)を押すごとに、サムネイル表示とリスト表示が切り替わります。
- 「フォルダ」または「日付」を選択した場合は、さらにフォルダを選択します。
- JPEG形式の静止画のみ表示されます。外部機器で表示したい静止画が表示されない場合は、静止画のファイル形式を確認してください。

6 静止画を選択する

外部機器に静止画が表示されます。

- 「連続表示」が表示されているときは、(連続表示)を押すとスライドショーを再生できます。

P-05C内の静止画を外部機器にアップロードする

P-05CのmicroSDカード内にある静止画を外部機器にアップロードします。

1 外部機器のDLNA機能を有効にする

設定方法は外部機器の取扱説明書をご覧ください。

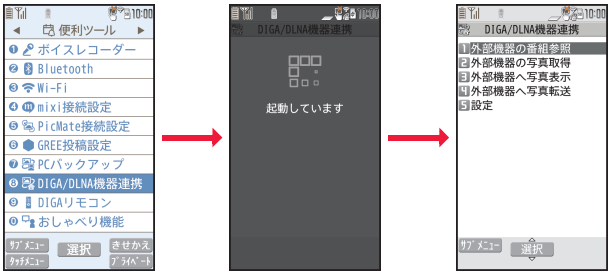
●DIGA機器の場合は、P.1「DIGA機器で録画した番組をP-05Cで再生する」手順1をご覧ください。

2 P-05Cと外部機器を同じアクセスポイントに接続する

●P-05Cの接続方法については、P.10「クライアントモード」をご覧ください。

●外部機器の接続方法については、外部機器の取扱説明書をご覧ください。

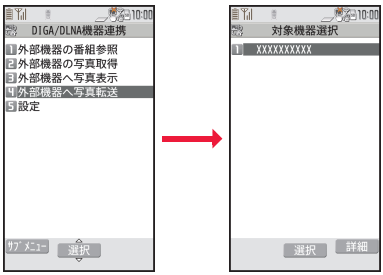
3 P-05Cの(MENU)を押して「便利ツール」→「DIGA/DLNA機器連携」を選択する



●「microSDが挿入されていません」と表示されてDLNA機能が起動できない場合は、microSDカードを挿入して再度操作してください。

●「Wi-Fiが無効、もしくは圏外です　有効設定にした上で圏内環境にて起動してください」と表示されてDLNA機能が起動できない場合は、手順2に戻りアクセスポイントとの接続を確認してください。

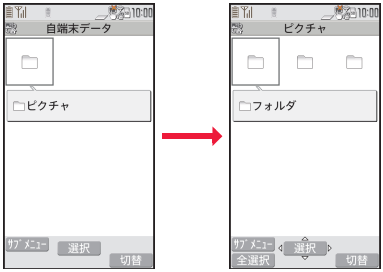
4 「外部機器へ写真転送」を選択する



手順2で接続した外部機器が表示されます。

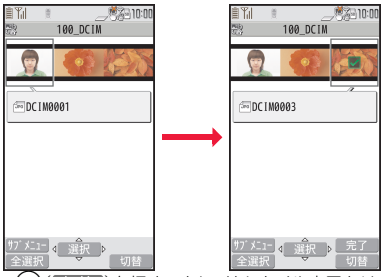
●外部機器が表示されない場合は手順1や手順2に戻り、設定および接続を確認してください。また、外部機器が本機能に対応しているかどうか確認してください。

5 外部機器を選択して「ピクチャ」→「フォルダ」または「日付」または「全てのピクチャ」を選択する



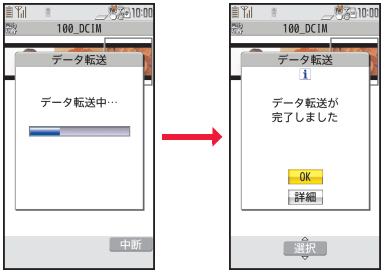
- 外部機器が選択できない場合は、外部機器が本機能に対応しているかどうか確認してください。
- 「フォルダ」または「日付」を選択した場合は、さらにフォルダを選択します。

6 アップロードしたい静止画をチェックする



- (切替)を押すごとに、サムネイル表示とリスト表示が切り替わります。
- JPEG形式の静止画のみ表示されます。アップロードしたい静止画が表示されない場合は、静止画のファイル形式を確認してください。

7 TV(完了)を押す



しばらく待つとアップロードが完了します。

取扱説明書(詳細版)抜粋

クライアントモード

P-05CをWi-Fi対応機器(子機)として使用し、アクセスポイント機器(親機)を経由してさまざまな機能を利用することができます。

●P-05C(子機)とアクセスポイント機器(親機)が同じ通信規格に対応していないと接続できません。P-05C(子機)は、IEEE802.11b/g/n規格に準拠しています。

■利用できる機能

●フルブラウザ

パソコン向けのホームページを閲覧できます。高速インターネットアクセスや高画質動画などが楽しめます。

●PCバックアップ

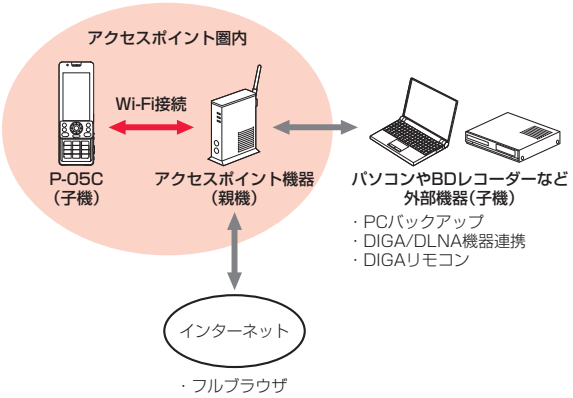
パソコンにデータをバックアップできます。

●DIGA/DLNA機器連携

P-05Cと外部機器の間でファイルの保存や表示をすることができます。

●DIGAリモコン

P-05CをDIGA機器のリモコンとして利用することができます。



■Wi-Fi接続までの流れ

アクセスポイント機器(親機)の準備を行う
●詳しくはアクセスポイント機器(親機)の取扱説明書をご覧ください。

↓

接続先の登録を行う
●「AOSS／WPS」や「アクセスポイント検索」などを利用して登録します。

↓

P-05C(子機)とアクセスポイント機器(親機)が接続

接続先の登録

接続するアクセスポイントを登録します。アクセスポイントは10件まで登録できます。アクセスポイント機器に応じて登録方法を選択してください。

- 登録したアクセスポイントは「接続先一覧」から確認できます。
- アクセスポイントのチャネル設定が12～14chで、ステルスモードに設定されている場合、Wi-Fi接続はできません。

AOSS／WPSを利用した登録

AOSSまたはWPS対応のアクセスポイントの場合は、SSID(ESSID)やセキュリティ方式などを自動で設定して登録できます。

1 (MENU)▶便利ツール▶Wi-Fi▶クライアントモード(子機)

クライアントモードメニュー画面が表示されます。

- 「(MENU)▶本体設定▶外部接続▶Wi-Fi▶クライアントモード(子機)」の操作を行ってもクライアントモードメニュー画面が表示されます。
- クライアントモードメニュー画面をデスクトップに貼り付けておくこともできます。

2 接続先登録▶AOSS・WPS(プッシュボタン方式)・WPS(PINコード入力方式)

3 「AOSS」または「WPS(プッシュボタン方式)」を選択した場合

アクセスポイント機器のAOSSボタンまたはWPSボタンを押す

「WPS(PINコード入力方式)」を選択した場合

P-05Cに表示されたPINコード(8桁)をアクセスポイント機器に入力▶P-05Cの「OK」を選択

アクセスポイントに接続し、設定を読み込みます。

- アクセスポイント機器の操作については、アクセスポイント機器の取扱説明書をご覧ください。

4 (TV)(登録)▶YES

アクセスポイント検索登録

周囲のアクセスポイントを検索し、その情報の一部を自動取得して登録します。

1 クライアントモードメニュー画面▶接続先登録▶アクセスポイント検索

アクセスポイント検索一覧画面が表示されます。

- (TV)(再検索)を押すと再検索をすることができます。

2 アクセスポイントを選択▶(TV)(接続)▶YES

アクセスポイントに接続されます。

- 未登録でセキュリティ設定があるアクセスポイントを選択したときは、暗号化キーを入力します。

3 接続したアクセスポイントを登録する場合は「YES」を選択する

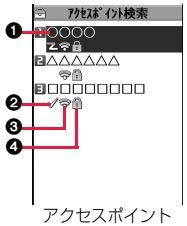
■アクセスポイント検索一覧画面について

❶接続先名
検出されたSSID(ESSID)が表示されます。登録済みのアクセスポイントが検出された場合は、接続先名が表示されます。

❷登録済みアクセスポイントの接続状態
:未接続
:接続中

❸電界強度
電波状態が表示されます。

❹セキュリティ状態
セキュリティ設定がある場合に表示されます。



アクセスポイント検索一覧画面

手動登録

アクセスポイントの設定内容を確認し、必要な情報を手動で登録します。

1 クライアントモードメニュー画面▶接続先登録▶手動登録

2 以下の操作を行う▶(TV)(登録)▶YES

接続先		接続先名を入力します。
SSID		SSID(ESSID)を入力します。 ●AOSSを利用して登録した接続先は編集できません。
IP設定		
	IPアドレス設定	IPアドレスを自動または手動で設定します。 ●設定を変更すると「DNSサーバ設定」の設定も変更される場合があります。
	IPアドレス	IPアドレス設定に必要な情報を入力します。 ●「IPアドレス設定」が「手動」の場合のみ入力できます。
	サブネットマスク	
	デフォルトゲートウェイ	
	DNSサーバ設定	DNSサーバ設定を自動または手動で設定します。
	プライマリDNS	DNSサーバ設定に必要な情報を入力します。 ●「DNSサーバ設定」が「手動」の場合のみ入力できます。
	セカンダリDNS	
セキュリティ設定		セキュリティの種類や暗号化キーを設定します。 セキュリティの種類には、WEP、WPA-PSK、WPA2-PSKがあります。 ●AOSSを利用して登録した接続先は選択できません。
プロキシ設定		サーバアドレスやポート番号などのプロキシの設定を行います。

接続先一覧の表示

登録したアクセスポイントに手動で接続します。

1 クライアントモードメニュー画面▶接続先一覧

接続先一覧画面が表示されます。
●アクセスポイントが未登録の場合、アクセスポイントを検索するかどうかの確認画面が表示されます。

2 アクセスポイントを選んで(TV)(接続)▶YES

登録したアクセスポイントの設定内容を変更するには

接続先一覧画面でアクセスポイントを選んで●(編集)を押し、編集したい項目を選んで●(編集)を押します。P.12「手動登録」手順2へ進みます。

接続先一覧画面のサブメニュー

優先度の変更	アクセスポイントへの自動接続の優先度を変更します。 ●上に表示されているアクセスポイントが優先されます。
接続先登録	アクセスポイントを登録します。
削除	登録したアクセスポイントを削除します。

クライアントモードのON／OFF

クライアントモードを開始または停止します。

●「ON」にしていると、登録済みアクセスポイント圏内にいる場合は、自動的にアクセスポイントへ接続されます。

1 クライアントモードメニュー画面▶ON／OFF設定▶ON・OFF

「ON」にすると「」が表示されます。アクセスポイントへ接続されると「」が表示されます。

●Wi-Fi通信中は「」が点灯します。

●を1秒以上押しても、ON／OFFの切り替えができます。接続先が未登録の場合、アクセスポイントを検索するかどうかの確認画面が表示されます。(P.11参照)

お知らせ

●アクセスポイントからIPアドレスが取得できなかった場合などは、Auto-IP機能によりIPアドレスが割りふられ「」が表示されます。この場合、インターネット接続ができない可能性があります。アクセスポイント機器の設定をご確認ください。

詳細設定

1 クライアントモードメニュー画面▶詳細設定▶以下の操作を行う

接続先切替設定	Wi-Fi圏外になってしまった場合などに、FOMAネットワークに切り替わる旨の確認画面を表示するかどうかを設定します。
接続情報表示	アクセスポイントとの接続情報を表示します。 ●(更新)を押すと、最新の情報に更新されます。
MACアドレス	MACアドレスを表示します。
クライアントモードロック設定	「接続先登録」「接続先一覧」を選択したときやアクセスポイント検索一覧画面でアクセスポイントを選択したときに、端末暗証番号の入力を必要とするかどうかを設定します。

DIGA/DLNA機器連携

クライアントモードを利用して、P-05Cで撮影した静止画を外部機器で表示したり、DIGA機器で録画したテレビ番組などをP-05Cで再生したりできます。

- P-05Cと外部機器を同じアクセスポイントに接続する必要があります。なお、「外部機器の番組参照」を利用する際は、セキュリティ設定(P.12参照)を利用して接続する必要があります。
- 初めてDIGA/DLNA機器連携を利用する場合は、機能説明の画面が表示されます。
  ●(OK)を押したあとに表示される確認画面で「NO」を選択すると、以後同様の確認画面は表示されません。
- microSDカードが取り付けられていないと本機能はご利用になれません。

外部機器側から操作するには

あらかじめP-05CのDIGA/DLNA機器連携を起動しておきます。「」が表示され、外部機器からの接続が可能になります。
また、「機器リスト」で接続する外部機器を「許可」に設定しておく必要があります。(P.17参照)

- 「」が点滅中は、一部のデータにアクセスできない可能性があります。
- 外部機器の操作については、外部機器の取扱説明書をご覧ください。

動画再生

DIGA機器内の動画をP-05Cで再生します。

- ステレオイヤホンマイク(別売)を接続してステレオサウンドで動画の音声を再生できます。
- 本機能はDIGA機器のみに対応しています。(DIGA機器の種類によっては、利用できない場合があります。)また、DIGA機器内にあるMPEG2-TTS形式の動画のみ再生できます。

1 (MENU)▶便利ツール▶DIGA/DLNA機器連携

DIGA/DLNA機器連携メニュー画面が表示されます。

- DIGA/DLNA機器連携メニュー画面をデスクトップに貼り付けておくこともできます。

2 外部機器の番組参照▶DIGA機器を選択

コンテンツ一覧画面が表示されます。

- DIGA機器を選んで(詳細)を押すと、DIGA機器の詳細が表示されます。

3 フォルダを選択▶ファイルを選択

P-05Cで動画が再生されます。

- (切替)を押すごとに、表示方法を変更します。
- P-05Cで前回再生した情報がある場合は、P-05Cで前回停止した箇所から再生します。P-05Cで前回再生した情報がなく、DIGA機器で前回再生した情報がある場合は、DIGA機器で前回停止した箇所から再生します。
  (先頭参照)を押すと先頭から再生されます。
- 再生時は番組名やタイムバー(目安)などが表示されます。

■動画再生時の操作

●サブメニューから操作する場合はP.15参照。

操作	ボタン操作
消音／消音解除※1	TV
一時停止	●(▮▮) ●再生するには●(▶)
音量調節	○または▲▼
次のチャプターを表示	○
前のチャプターを表示	○ ●再生時間が3秒以上の場合は頭出し(チャプターがある場合はチャプターの頭出し)
スキップ(送り)	○(1秒以上) ●約30秒後方にスキップ
スキップ(戻し)	○(1秒以上) ●約10秒前方にスキップ
早戻し※2	1 ●再生するには●(▶)
早送り※2	3 ●再生するには●(▶)
表示方向切替	(横画面) ●押すごとに表示方向を切り替え
リ.マスター設定	9 ●押すごとに「ON」「OFF」を切り替え
リスニング設定	8 ●押すごとに「OFF」→「サラウンド」→「ナチュア1」 →「ナチュア2」の順に切り替え
イコライザー設定	7 ●押すごとに「ノーマル」→「H.BASS1」→「H.BASS2」→「ボイス」→「トレイン」の順に切り替え

※1 一時停止中は操作できません。

※2 DIGA機器で作成した持ち出し番組のみ利用できます。

■コンテンツー覧画面のアイコンについて

アイコン	説明
	DIGA機器で作成した持ち出し番組
	DIGA機器で持ち出し番組未作成の番組
	その他の動画(再生不可)

お知らせ

●電池残量が少ない状態で動画を再生しようとした場合は、再生するかどうかの確認画面が表示されます。また、再生中に電池残量が少なくなった場合は、再生が一時停止され、終了するかどうかの確認画面が表示されます。

●他のファイルを再生したり、DIGA/DLNA機器連携を終了したりすると、P-05Cで前回再生した情報は消去されます。

●DIGA機器で持ち出し番組を作成していない場合、DIGA機器からの応答が数秒遅れる場合があります。

●DIGA機器の状態によっては、再生できなかったり、再生が中断される場合があります。

一時停止中のサブメニュー

通常再生	通常の速度で再生します。
早送り	早送り再生します。 ●●(▶)を押すと通常再生に戻ります。
早戻し	逆方向に早戻し再生します。 ●●(▶)を押すと通常再生に戻ります。
停止	再生を終了します。
再生位置選択	再生を開始する位置を設定します。 ●中止する場合はCLRを押します。
画質モード設定	動画を再生する際の画質を変更します。
サウンド効果	

	リ.マスター設定	イヤホンからの音を、データ圧縮時に失われた高音域を補完し原音に近づけます。
	リスニング設定	イヤホンからの音にリスニングの効果を設定します。 ●「サラウンド」に設定していると、自然で立体感のある音にします。「ナチュア1・2」に設定していると、イヤホン特有の閉塞感を補正し自然な音で再生します。
	イコライザー設定	イヤホンからの音質を変更します。 ●「H.BASS1・2」に設定していると、低音を強調します。「ボイス」に設定していると、会話を聞き取りやすくします。「トレイン」に設定していると、音漏れの原因となる「シャカシャカ音」を低減します。
全画面モード切替		縦画面または横画面に表示方向を切り替えます。

お知らせ

＜早送り＞＜早戻し＞

●DIGA機器で作成した持ち出し番組のみ利用できます。

静止画ダウンロード

外部機器内の静止画をP-05CのmicroSDカードにダウンロードします。

●静止画(DCF規格)は「ピクチャ」フォルダに、静止画(DCF規格外)は「イメージボックス」フォルダに保存されます。

●本機能はJPEG画像のみ対応しています。P-05Cで閲覧できないファイルはダウンロードできない場合があります。

1 DIGA/DLNA機器連携メニュー画面▶外部機器の写真取得▶外部機器を選択

コンテンツ一覧画面が表示されます。

●外部機器を選んで(TV)(詳細)を押すと、外部機器の詳細が表示されます。

2 ダウンロードしたいファイルにチェック▶(TV)(完了)

●(R)(切替)を押すごとに、表示方法を変更します。

●フォルダを選択するとフォルダ内にあるファイルが表示されます。ただし、それまでに付けたチェックは外れます。

●ダウンロードが終了後に「詳細」を選択すると、成功した件数と失敗した件数が表示されます。

静止画表示

P-05CのmicroSDカード内にある静止画を外部機器側で表示します。

●ピクチャアルバムの「写真を表示」を利用しても操作できます。ピクチャアルバムから操作する場合は、あらかじめ「接続機器設定」で外部機器の登録／設定をしておきます。(P.17参照)

●本機能はJPEG画像のみ対応しています。

●本機能はDIGA機器では利用できません。対応している外部機器で利用してください。

1 DIGA/DLNA機器連携メニュー画面▶外部機器へ写真表示▶外部機器を選択

コンテンツ一覧画面が表示されます。

●外部機器を選んで(TV)(詳細)を押すと、外部機器の詳細が表示されます。

2 ピクチャ▶項目を選択

フォルダ. . . . . フォルダの一覧画面が表示されます。フォルダを選択します。

日付 . . . . . 日付の一覧画面が表示されます。日付を選択します。

全てのピクチャ. . . . すべてのファイルの一覧画面が表示されます。

3 ファイルを選択する

外部機器に静止画が表示されます。

●(R)(切替)を押すごとに、表示方法を変更します。

●「連続表示」が表示されているときは、(TV)(連続表示)を押すとスライドショーを再生できます。

●(○)を押すと前の静止画や次の静止画へ切り替えられます。

●(●)(■)を押すと静止画の表示を終了します。

静止画アップロード

P-05CのmicroSDカード内にある静止画を外部機器内へアップロードします。

- ピクチャアルバムの「写真を転送」を利用しても操作できます。ピクチャアルバムから操作する場合は、あらかじめ「接続機器設定」で外部機器の登録／設定をしておきます。(P.17参照)
- 本機能を利用してDLNA対応のパソコンに静止画を保存することができます。
- 本機能はJPEG画像のみ対応しています。

1 DIGA/DLNA機器連携メニュー画面▶外部機器へ写真転送▶外部機器を選択

コンテンツ一覧画面が表示されます。

- 外部機器を選んで(TV)(詳細)を押すと、外部機器の詳細が表示されます。
- 外部機器がアップロードに非対応の場合、選択できません。

2 ピクチャ▶項目を選択

フォルダ. . . . . フォルダの一覧画面が表示されます。フォルダを選択します。
日付 . . . . . 日付の一覧画面が表示されます。日付を選択します。
全てのピクチャ. . . . すべてのファイルの一覧画面が表示されます。

3 アップロードしたいファイルにチェック▶(TV)(完了)

- (R)(切替)を押すごとに、表示方法を変更します。
- フォルダを選択するとフォルダ内にあるファイルが表示されます。ただし、それまでに付けたチェックは外れます。
- アップロード終了後に「詳細」を選択すると、成功した件数と失敗した件数が表示されます。

コンテンツ一覧画面のサブメニュー

詳細表示	ファイルの詳細を確認できます。
ソート	表示される順番を変更します。

設定

1 DIGA/DLNA機器連携メニュー画面▶設定

2 以下の操作を行う

ソート	表示される順番を変更します。 ●外部機器によってはソートの項目に対応していない場合があります。
機器リスト	外部機器からP-05Cへのアクセスを許可するか拒否するかを設定します。 ●初めて接続した外部機器は拒否に設定されています。 ●(TV)(初期化)を押すと、外部機器をすべて削除できます。
接続機器設定	ピクチャアルバムの「写真を表示」または「写真を転送」利用時に接続する外部機器を登録／設定します。 **▶外部機器へ写真表示・外部機器へ写真転送** **▶未登録▶YES▶外部機器を選択** ●外部機器はそれぞれ10件まで登録できます。 ●機器一覧のサブメニューから登録済みの外部機器を削除できます。 **▶接続する外部機器を選択** ●外部機器を選んで(TV)(詳細)を押すと、外部機器の詳細が表示されます。
スライドショー設定	スライドショー再生中にファイルが切り替わる時間を設定します。 ●本機能の設定を変更した場合は、ピクチャアルバムの「写真を表示」利用中の「再生時間」も変更されます。